

事業所名 放課後等デイサービス きずな

支援プログラム

作成日 2025 年 2 月 1 日

法人（事業所）理念		お子様のもつ特性、興味、発達段階を見極め「身辺自立」「基本的な体の使い方」「人との関わり方」などを楽しく学び、充実した日々を過ごすことができるよう支援します。きずなでの時間が楽しいものとなるよう信頼関係を築き、安心して過ごせる環境を作ります。			
支援方針		◎できることをふやす：スモールステップでの取り組みを行い、成功体験を多く積み重ねることで、自信やチャレンジする気持ちをもてるよう支援します。 ◎たくさんあそぶ：お友達と楽しく遊ぶ、体を大きく使った運動遊び（ダンス、トランポリンなど）、指先の感覚を養う感覚遊び（ちぎり絵、ビーズ通しなど）を行います。 ◎たくさんまなぶ：ポータルサイト「リタリコ」を活用した療育プログラム、言語の発達を促すため言語聴覚士の指導に基づいた「ことば音楽療法」によりお子様を支援します。			
営業時間		10 時 00 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	送迎車にて運行 なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握：意思表示が難しいお子さまからの小さなサインに気づけるよう、絵カード等を用いて心身の異変に対応します。 ○健康の増進：手洗い、食事、排泄など基本的な生活スキルを、おもちゃ、動画等を活用し、楽しく身に付けることができるよう支援を行います。 ○生活リズムの習得：1日のスケジュールを組み立てることができるように、スモールステップから取り組み、身辺自立の向上を目指します。			
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上：運動遊びを通して、運動の楽しさを感じると共に、運動機能、バランス感覚、力の強弱などの向上につながるための支援をします。 ○保有する感覚の活用：お絵かき、ねん土、楽器演奏、公園での砂遊びなど、遊びを通してさまざまな素材の感触やにおいに触れ、五感の成長を支援します。			
	認知・行動	○感覚・認知の活用：五感を活用し、必要な情報を収集できるよう支援を行います。 ○認知・行動の手がかりとなる概念の形成：ものの大小、数、重さ、空間、時間、文字等の概念の形成を図り、認知・行動に活用できるよう支援します。 ○行動障害への予防及び対応：意思表示が難しいお子さまに対して、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切な行動への対応の支援を行います。			
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーション能力の基礎的向上：あいさつ、返事、お礼など、お子さまそれぞれに配慮した言語の受容や表出の支援を行います。 ○言語の形成と活用状況に応じたコミュニケーションの支援：レクリエーションにSST（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れ、設定された課題や役割に応じたコミュニケーションを取るための支援を行います。 ○自分も人も大切にすることを学ぶ：自分の気持ち、他者の気持ちを知り、お互いを尊重できるよう支援を行います。 また、言葉だけでなく指差しや身振り、ジェスチャーやサイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、お子様に合わせた視覚的な支援を行います。			
	人間関係 社会性	○遊びを通じた社会性の発達：模倣、ごっこ遊び、協同遊びなどを通して社会性の発達を支援します。 ○自己の理解と行動の調整：様々な学年がいることにより、それぞれの役割に合った行動を理解し、仲間づくりと集団への参加ができるよう支援します。 ○環境に対する安心感、人に対する信頼感：きずなでの時間が楽しいものとなる事を第一に考え、お子さまのペースに合わせて関わり、気持ちの発散や切り替えができるよう支援します。			
家族支援		○子育て、お預かりの際の困りごとに対する相談及び援助 ○子どもの成長の共感・確認（送迎時でのお話、個人面談、保護者会）	移行支援	○学校等と生活の様子や支援内容の情報共有 ○進学等、将来を見据えた移行のための準備（バス通学の練習等）	
地域支援・地域連携		○他の事業所や相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携		職員の質の向上	○ポータルサイト「リタリコ」によるオンライン研修 ○市開催による講演会、研修会への参加 ○感染症、防災対策等の委員会及び研修の実施
主な行事等		ことば音楽療法、水族館等、施設へのお出かけ、お誕生日会、クリスマス会、個人面談、保護者会、バーベキュー会、地域交流、防災訓練、引渡し訓練			